



寒工高改築工事かわら版

工事についてお気づきの点がございましたら、右記にご連絡ください。

第29号

順調に躯体解体、基礎解体が進んでいます。



各地でお祭りやイベントが催されており、足を運んでみたいと考えている方も多いのではないのでしょうか。先日の寒河江まつりには、日中の大雨にも負けず、寒河江工業高校のお神輿も参加して盛り上げていました。参加された皆さん、お疲れ様でした。

さて、現場の方は、順調に躯体と基礎の解体が進んでおり、現在は体育館の基礎解体と、管理棟と情報科棟の躯体解体を行っています。まだ、日中は暑い日が続くので、熱中症に注意し体調管理をしながら作業を進めていきたいと思っております。

解体による騒音や振動、また、解体材搬出の大型車両の出入りが続きますが、安全に工事を進めて参りますので、ご理解とご協力のほど、よろしくをお願いいたします。

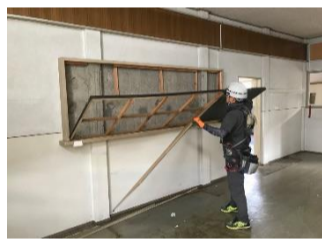
(左写真) R6.8.27南側上空より

◆解体工事の作業状況

解体工事では、現場から出る建設産業廃棄物を出来るだけリサイクルして、埋め立て処分を少なくするために、分別解体を行っています。分別解体をすることで、搬出先の中間処理場にてリサイクルするため、原材料として再利用出来るように細かく砕いたり、また、火力発電所で燃料にしたり、環境負荷を小さくするように尽力しています。



器具の撤去



家具や備品の撤去



内装材の解体



躯体打込断熱材の撤去



大きいものは外へ



種類ごとに分別



分別したものを袋詰め



適切な中間処理場へ運搬

◆台風に備えて

今年の台風は進路が定まらず、ノロノロと停滞するのが多いように感じます。台風が来る前に、建物や側溝の点検をして強風や大雨に備えましょう。



8~9月がもっとも日本付近を通過しやすい



●屋外の点検

- 側溝や雨樋にゴミや泥が詰まっていれば清掃する
- 窓や網戸を必要に応じて補強しておく
- 軽いものは固定したり、移動しておく
- 浸水しそうな場所は土のうを積んでおく

強さ	最大風速
猛烈な	54m/s 以上
非常に強い	44m/s 以上 54m/s 未満
強い	33m/s 以上 44m/s 未満

「寒暖差疲労」に注意！

寒暖差疲労とは、気温差が大きいと自律神経の乱れで体温調節が上手くできず、疲労感や体調不良を感じる状態のようです。朝晩や前日との気温差が7度以上ある日は注意が必要と言われています。



◇寒暖差疲労を防ぐには

- 室内を冷やし過ぎず、暖め過ぎず
- 適度な運動やストレッチ
- 温度差を小さく



工事期間中は、安全を最優先に工事を進めて参りますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。



9~10月の工事予定

- ~9/中旬 旧校舎内部解体工事
- 9/継続~ 外部足場組立/解体、環境配慮工事
- 9/継続~ 上部躯体、基礎解体工事
- 9/月上旬~ 合宿所改修工事

※上記予定は、天候等によりズレが生じる場合があります。